

医療機関専用スマートフォン「メドコム」、二要素認証に対応

医療情報ガイドライン準拠でさらなる安全性を実現

株式会社メドコム（本社：東京都港区、代表取締役社長 兼 CEO：佐藤康行、以下「メドコム」）は、メドコムが提供する医療機関専用スマートフォン「メドコム」において、2025年4月より医療情報システムの安全管理に関するガイドライン（以下、「医療情報ガイドライン」）で求められている二要素認証の機能追加をすることを発表します。

これにより、不正ログイン等の第三者によるなりすましを防ぎ、医療機関において「医療情報ガイドライン」に準拠したセキュアな環境でより安心・安全に「メドコム」をご利用いただけることとなります。



医療機関専用スマートフォン

メドコム

二要素認証に対応

■背景

2024年4月に施行された医師の働き方改革を受け、スマートフォンや業務を効率化するアプリの導入を検討するなど、医療DXを推進する病院が増加傾向です。その一方で近年、医療機関をターゲットにしたサイバー攻撃が急増しています。ランサムウェア（身代金要求型ウイルス）による被害が相次いで発生しており、電子カルテなど病院内の様々なシステムが利用不能になったり、個人情報の流出リスクが発生したりするなど被害は深刻です。また厚生労働省では、医療機関のサイバーセキュリティ対策を推進するため、「医療情報ガイドライン」を発表しています。医療機関においては、医療DXの推進に伴いセキ

セキュリティ対策の強化も求められています。

「医療情報ガイドライン」では、令和 9 年時点で稼働していることが想定される医療情報システムを新規で導入、更新するタイミングで二要素認証の採用が求められています。しかしながら医療機関では、医療情報を扱うパソコンは対策済み、または対策予定という病院が多い一方で、スマートフォン端末の対策はほとんどの医療機関で未対応です。医療情報をやり取りするチャットなども同様の状況です。

■「メドコム」の二要素認証

上記背景の理由として、医療機関ではスマートフォンの二要素認証を実現しようとしてもアプリケーション毎の事業者個別に二要素認証を依頼して実現するしか方法がなく、スマートフォン全体のアプリケーションに対して二要素認証を実現するサービスはありませんでした。

一方「メドコム」では、スマートフォンとアプリケーションが一体となったサービス特性を活かし、「医療情報ガイドライン」に準拠した二要素認証の機能追加を実現しました。なお、2025 年 3 月時点で Android の一部端末でご利用いただけ、iOS 端末については 2025 年中に対応予定です。

二要素認証のフローイメージ



■「メドコム」の SSO（シングルサインオン）

さらに「メドコム」は、スマートフォン全体のアプリケーションに対して二要素認証を実現するとともに、電子カルテやチャットなど様々なアプリと SSO（シングルサインオン）連携できるサービスも今後開始予定です。

※電子カルテアプリとの SSO は 2025 年内にサービス開始予定です。

※医療機関向けにスマートフォン全体の二要素認証と SSO を実現したサービスは日本初となります。
(当社調べ)

今後もメドコムは、「医療の ICT プラットフォームを創り、医療をデジタル化する」をビジョンに掲げ、より多くの医療機関で「医療情報ガイドライン」に準拠したセキュアな環境で安心・安全に「メドコム」を提供していきます。

■メドコム概要

社名 : 株式会社メドコム
所在地 : 東京都港区芝浦 1 丁目 1 番 1 号 浜松町ビルディング 14 階
代表者 : 代表取締役社長 兼 CEO 佐藤 康行
設立 : 2016 年 7 月
事業内容 : 医療機関専用スマートフォン「メドコム」の企画・開発・販売・保守
URL : <https://www.medcom.ne.jp/>

以上

【本件に関する報道関係者からの問い合わせ先】

株式会社メドコム 広報担当 棚橋・大野

TEL : 03-6268-9071

MAIL : press@medcom.ne.jp